

## 日本語学習初期支援事業の実施状況について

区では平成31年度から令和4年度にかけて「日本語をまったく話せない」または「ほとんど話せない」児童生徒を対象とした日本語初期学習集中講座を年2回（夏期・春期）実施してきた。本集中講座は、効率的に講座を実施するため区役所を会場として小集団指導方式により実施してきたが、児童生徒の就学時期や習熟度を考慮した柔軟な指導体制や児童の送迎に係る保護者負担が課題であった。

令和5年度から日本語学習初期支援事業の運用改善をめざして「学校を会場とする日本語初期学習講座」を実施し、きめ細かな指導の実現を図っている（新1年生を主な対象とする春期集中講座は継続）。

ついては、実施状況を下記により報告する。

## 記

## 1 講座概要

	令和5年度		令和4年度
実施形態	個別指導※	集団指導	集団指導
実施時期	随時実施	3月	8月・3月
指導方式	個別指導方式	小集団指導方式	小集団指導方式
会場	児童生徒の在籍校	区役所会議室	区役所会議室

※兄弟姉妹など同時期に同一又は周辺校に対象が在籍する場合には、複数で実施することもある

## 2 実施状況（比較）

	令和5年度	令和4年度
受講者数	40名（令和5年12月末時点）	39名【夏期：24名 春期：15名】
開始までの日数※	33日	95日

※講座申込から講座初日までの平均日数であり、春期講座における新1年生等は算定から除いている

## 3 受講者内訳（令和5年度）

	中国語	ネパール語	モンゴル語	ミャンマー語	英語	フランス語	計
小学校	23	3	2	2	1	1	32
中学校	5	2	1	0	0	0	8